

小須戸公民館報

発行 小須戸町中央公民館
〒956-0101
新潟県中蒲原郡小須戸町
大字小須戸117番地
TEL (0250) 38-2234
FAX (0250) 38-5210
編集 公民館報編集委員会

カヌー教室に紙芝居 そしてパソコン教室

12年度前半の公民館活動



初心者カヌー教室
水上は別世界、即感動！
初心者カヌー教室の開催は今年で四回目を迎えました。会場は三川村の揚川ダム湖で、「カヌー」だけではなく「バナボート」、「水上スキー」など、水しぶきを浴び、波を突っつる水上スポーツを体験してもらい、スリルと緊張感を楽しめました。今回は初めて中学生女子のグループの参加がありました。活動後「今後もぜひ続けて欲しい」と要望がありました。『図書リサイクル』
『初めての試みで好評』
図書室やふれあい会館の図書で破損したり内容の古い本などを中心に、処分をしてい

しかし、今回からその本を町民に公開し、ご希望の方からお持ち帰りいただき、更に有効利用をしてもらいました。三日間で、合計九十九人、四二三冊の利用がありました。
親子チャレンジ教室
『踊って気分はハワイアン』
六月の親子チャレンジ教室は、ふれあい会館で二人の指導者を新潟市からお迎えしてフラダンスに挑戦しました。始めのうち参加者全員が初めて挑戦することもあり、踊ることにためらいも感じられましたが、最終的にフラダンスを二曲も覚えることが出来、みんなで汗をかき、達成感を味わいました。
紙芝居の集い
『街頭紙芝居の魅力』
クーラーのきいた部屋に閉じこもってTVやTVゲームばかりに夢中になっていないで、外に出て紙芝居の魅力を感じてもらったり、年輩の方々からも昔を懐かしんでもらいたいという目的で実施しました。紙芝居では、演者の演出力で、子ども大人も関係なく魅了されていました。



今年度は十月まで開催します。今年度は七月目を迎える「学校開放講座」が九月二日(土)より全部で九回の日程でスタートしました。高校の専門的教養を学んでいきます。
初心者パラパラ講習会
『楽しく、覚えれば簡単』
パラパラの講習会を十月に中央公民館で、行います。『もっと若い人たちが、公民館を利用していただきたい』、「若者にも魅力のある公民館」という主旨で企画。ユーロビートの曲に合わせて素早く手を動かし続けるパラパラ。みんなで同じ曲を踊れる一体感が受けています。なお、パラパラの指導者は二十代前半の男女三人組で、とても張り切っています。

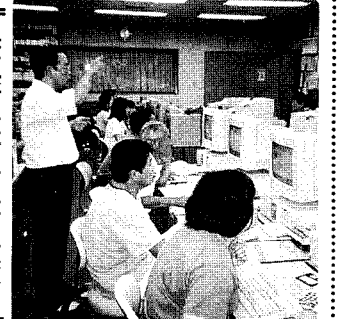
ちよこつと一言 (150)

素晴らしい我が町
私は、六年前に父親になり現在二人の子どもの妻の四人家族。しかし共働きの我が家は、一才の子どもの保育と、学童保育が必要となり、少し離れた私の家族に協力してもらい、何とか形になっている。緑の多いこの町が気に



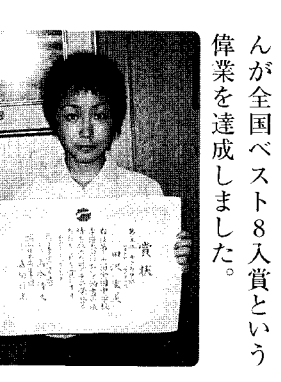
松ヶ丘 佐藤一重さん

入って、引越してきた八年前には気にならなかった事が、家族が増え困る事も多くなった。けれど一つ壁にぶち当たると友人が手を貸してくれた。また壁に当たると、家族が手を貸してくれた。そうこうして父親七年日になった。家族にささえられ、友人に手を貸してもらってここまで来た。「素晴らしい我が町」これから



スポーツ大会結果

大健闘！田沢宏美さん(小須戸中三年) 48kg級第五位(全国ベスト8)入賞
八月二十二日大分市において開催された第三十一回全国中学校柔道大会で田沢宏美さんが全国ベスト8入賞という偉業を達成しました。



町長旗争奪野球

ナイターリーグ戦結果
五月十二日から八月四日まで熱戦を繰り広げたナイターリーグ。結果は次のとおりとなりました。(19チーム参加)
Aクラス
優賞 矢代田クラブ
準優勝 TAKEE
第三位 ニューサイン
Bクラス
優賞 キャンデーイズ
準優勝 中央クラブ
第三位 GSクラブ

町民一般開放

大盛況でした
七月十六日から八月十二日、中学校プールで今年も町民一般開放いたしました。この間、延べ人数一、五七二名の皆さんから利用していただきました。又、プールに引率してこられた方々からご協力をいただき、無事事故もなく終了することができました。ありがとうございました。

おもしろ雑学講座
『楽しくてタメになる雑学』
毎月、第二金曜日の夜七時半から公民館の和室で開催している「おもしろ雑学講座」毎回、多彩な講師から、多様なジャンルについて学ぶことができます。講座に参加するための、申し込み手続きも必要なく自由に参加できるという点で、幅広い年齢層の方々から利用されています。
つくしんぼで水遊び
『乳児家庭教育学級』
八月のつくしんぼは、幼稚園ブルーでの水遊びでした。最初子どもたちは水に入ることへの怖さから体が前に進まない子もいましたが、しばらくすると水にも慣れて浮輪やおもちゃで元気に遊びました。
つくしんぼでは、毎月一回午前中に活動しています。
初心者パソコン教室
『十五名が参加』
新潟市視覚センターにおいて、中央公民館主催の初心者パソコン教室を連続三回の日程で行いました。ウィンドウズ98の基本操作やポストカード作りなどの内容を学習しました。「家にあるパソコンを活用したい」などの理由で参加された十五名の受講者は、真剣に操作法などに取り組んでいました。

☆十月のおもしろ雑学講座
日時 十月十三日(金)
午後七時三十分～九時
会場 中央公民館二階会議室
テーマ「地球のためにできること」
講師 三善万里子氏(豊栄市) [県消費者協会次長]

新潟県スポーツ少年団 総合体育大会剣道競技大会
(八月二十七日 東頸城郡浦川原村・浦川原村体育館)
◎団体戦
第三位 小須戸剣道スポーツ少年団

初心者パラパラ教室 参加者募集
○期 日 10月3日(火)・10月10日(火)・10月17日(火) [全3回] いずれも午後7時から9時まで
○会 場 中央公民館3階ホール
○対 象 18才以上(ただし、高校生は含まない) ※参加無料
○申込み 9月29日(金)までに中央公民館へ申し込んで下さい。

元気です 80歳で富士登山



(富士山頂上付近にて右から2人目が丸山さん)

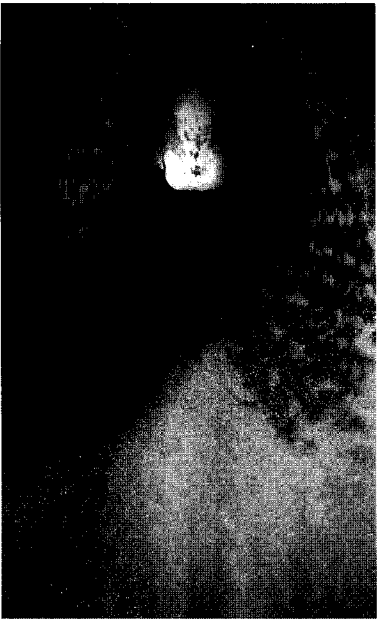
◎山登り歴はどのくらいですか。
今回で富士山は六回目、ほかには白馬岳、谷川岳、守門岳、浅草岳、会津磐梯山など色々なところを登りました。
若い頃などは、町内の友人を連れて登ったりして、最高二十四人の人達を引率した経験もあります。
◎今回の富士登山についてはどうでしたか。
一日目は、体力的に苦しいことなく快調でした。娘二人を連れていき指導しながら登りました。二日目は、風が強くなり歩きにくいホコリが舞い上がり苦労しました。
◎山頂に立った気分はどうでしたか。
感懐しました。日本一高いところに登った優越感で本当に気持ちよかったです。実は自分が六十歳で初めて富士山に登った時、八十歳になるおばあさんが登っていました。その方が「ゆっくり山小屋で休み休み登って行けば大丈夫」と言っていました。今自分が、その年齢に達してこうして登頂できてうれいのです。この先何歳まで登れるのか挑戦していきます。

日本一の富士山に登ること通算六回目、八十歳を迎えてなお山登りに意欲を燃やす丸山庄一さん。今回は七月二十二日から二十四日にかけての富士登山について取材しました。
◎山登りを始めたきっかけはなんですか。
若い頃(十八歳)五頭山を初めて登ってみて「あゝ山はいいもんだ」と感動してそれから山に興味を持ちました。
◎山登りを始めたきっかけはなんですか。
若い頃(十八歳)五頭山を初めて登ってみて「あゝ山はいいもんだ」と感動してそれから山に興味を持ちました。

第五十五回 県展 入選作品(3)



風間 忠雄さん
カトレアの花を、クローズアップにより、造形的に表現したものです。



分館催し物案内

◎矢代田分館
山の手町民大運動会
日時 十月一日(日)
午前八時三十分開会
会場 矢代田小学校グラウンド
(雨天、十月八日)

◎新保分館
新保分館運動会
日時 十月八日(日)
午前九時開会
会場 町民体育館

◎小須戸分館
第四回ふれあいフェスティバル
日時 十月八日(日)
午前九時三十分開会
会場 信濃川親水緑地公園
(雨天・第二町民体育館)

◎町民健康ウォーク
途中五つのチェックポイントで「お楽しみくじ引き」を。景品とつさり、新米コシヒカリ他。
日時 十月九日(体育の日)
午前九時十五分 大沢公園に集合(雨天中止)
※参加費無料
申込先 九月三十日迄に中央公民館(当日申込可能)
日時 十月二十二日(日)
午前九時十五分集合(雨天中止)

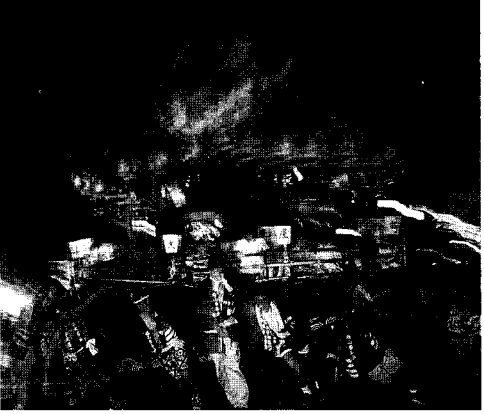
☆スポーツの秋二つの催し
参加してみませんか
☆スライム作り
日時 十月九日(体育の日)
午前九時十五分 大沢公園に集合(雨天中止)
※参加費無料
申込先 九月三十日迄に中央公民館(当日申込可能)
日時 十月二十二日(日)
午前九時十五分集合(雨天中止)

☆第九回チャリティー歌謡ショー
日時 十月十五日(日)
午前十時三十分開演
会場 中央公民館三階ホール
カラオケ広場
主催 小須戸町文化協会
後援 小須戸町中央公民館

「夜祭」



風間 文さん
夜の祭りで勇ましい祭りで撮りました。夢中で撮りました。

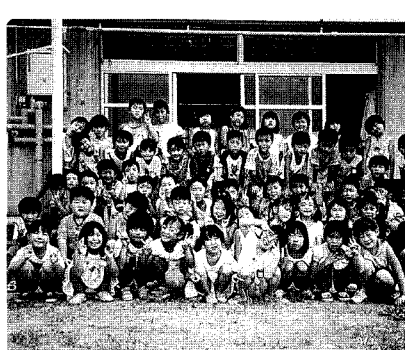


☆児童・生徒科学作品展
夏休みに作った工作、観察など児童生徒の力作です。ご覧下さい。
日時 九月二十五日～二十四日(日)
午前十時～午後四時
会場 白根学習館2階
ルーム1・2
問い合わせ 白根地区理科教育センター(☎025-372-2924)

☆ふれあい電話相談
教育相談をはじめ、いろいろな電話相談に応じます。
◆十月の相談日
六日(金)・十三日(金)
二十日(金)・二十七日(金)
◆受付時間
午後一時～五時
◆電話番号
三八―三三〇〇
◎お名前、言わないでください。
◎秘密は、回を守ります。

「今、子どもたちは」(49)
おばけ大会
小須戸保育園
しよう。頑張れたと自信を得た顔。ゴールのスタンプ、ご褒美のペンタントを誇らしそうに見せてくれました。冷たい飲み物を頂き、猛暑の中楽しい一日を過ごしました。

おばけ大会
プール開きをしてから、プール日和に、恵まれて、顔に水がかかったけれど泣かなかった、耳までもぐしたと喜びの音が聞かれる頃、ホールにお墓が出現、深々と頭を下げお参りする人までいました。程なく五歳組がおばけに化けて神出鬼没、逃げ惑う年下の人に「お面だから大丈夫。」と笑って見せていました。
八月三日「おばけ大会」。



おばけ大会
小須戸保育園
しよう。頑張れたと自信を得た顔。ゴールのスタンプ、ご褒美のペンタントを誇らしそうに見せてくれました。冷たい飲み物を頂き、猛暑の中楽しい一日を過ごしました。

VOICE & VOICES 私は思う、私は考える

ある日、普段読みもしない新聞を読んでいたら、メダカが絶滅危惧種に指定されたという思い、「おいおいメダカお前もか。」という思いと二十数年前高校の実験でメダカをつかまえて持っていた、随分重宝がられ、まだまだ自然が残っていると安心していたことが鮮やかに蘇って来た。しかし、その後危険だからという理由でメダカの住む水路が姿を消し、あつという間に、メダカの住める環境がなくなってしまう。今では田に水を入れるには田の下を縦横に走るパイプの蛇口をひねればいいし、江波いもしなくてよくなった。が、そのうち、メダカはどこに住んでいなくなるか。という質問に「金魚屋」という答えが返って来ることになるだろう。あまりにも寂しいではないか。生活する上で、便利になるのはいが、その代償に人間ばかりのものではない自然環境を壊していいものだろうか。そのうち、しっぺ返しに来るような気がしてならないのは私だけだろうか。
―元小須戸中学校三年一組 出席番号九番―
※ご投稿頂きありがとうございます。

文芸欄

青柿に純真といふ硬さあり 丸山虚秋
Tシャツをすんと着てる暑さかな 田中美根子
脈脈と女系麦藁帽子かな 吉田素系
耳寄せて樹の声を聞く夏木立 佐久間久子
炎天や大樹はそよぐ地の湿り 中野太浪
目薬を差すひとときの蝉しぐれ 藤井れい
秋めきて広域施設先巡り 田沢 弘
髪洗ふ母のつむりの小さきかな 安達キヨノ
大の字に赤子が占めて夏座敷 山崎しず枝
豊作を願う鎮守の祭り笛 我妻清作
青い瞳も山車の太鼓に胸がなる 増井都留
村祭り十八番で名前売った嫁 加藤米二
祭り終え影が重なる星月夜 栗原ひさし